

スーパースターター 取扱説明書

製品番号 05-00-0003

適応車種 (型式)	シグナス X/SR (5UA1 ~ B)
	シグナス X/SR [FI] (28S1 ~ 9、1YP1 ~ 5)
	シグナス X SR [FI] (BF91)
	シグナス X [FI] 台湾モデル (2UB1)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
- ◎製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、上記適応車種の車両専用部品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。
- ◎取り付けには上記適用車種にあった純正サービスマニュアルを参照し、確実に作業を行って頂く事になりますが、サービスマニュアルは基本的な技術や知識を持っている方を対象としていますので、技術や知識をお持ちでない方が作業を行った場合は、正しく組み付け出来ない場合や、部品を破損させる可能性がありますので、十分ご注意ください。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は技術的信用のある専門店へご依頼される事をお勧め致します。
- ◎ショートや配線の取り付け間違いは、電子部品の破損の原因となりますので十分注意して下さい。
- ◎作業最中にもかかわらず、セルモーターを始動させる事は大変危険な行為です。絶対に行わないで下さい。
- ◎バッテリー電圧を確認し、電圧が低い場合はバッテリー交換を行って下さい。
- ◎FI車の場合、バッテリー電圧が低いとセル始動に電圧降下を起こし、インジェクターに必要な電流が流れず始動しない可能性があります。

～特徴～

- ボアアップの装着等による高圧縮比に伴い、ノーマルセルモーターではパワー不足となり、始動性が悪くなります。
強力なパワーを発揮する、このセルモーターは、高負荷な条件であってもスムーズに始動することが可能です。
- モーターサイズを大型化すること無くハイパワー化を行い、軽量且つコンパクト化を可能としました。
ノーマルよりも軽量に、そしてノーマルと同等のコンパクトなサイズにより、セルモーター周辺の部品同士の混み合った中でもノーマルと同じ様に取り付けが出来ます。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
- 製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。（部品の脱落の原因となります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象としません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>
お問い合わせ専用ダイヤル：0721-25-8857

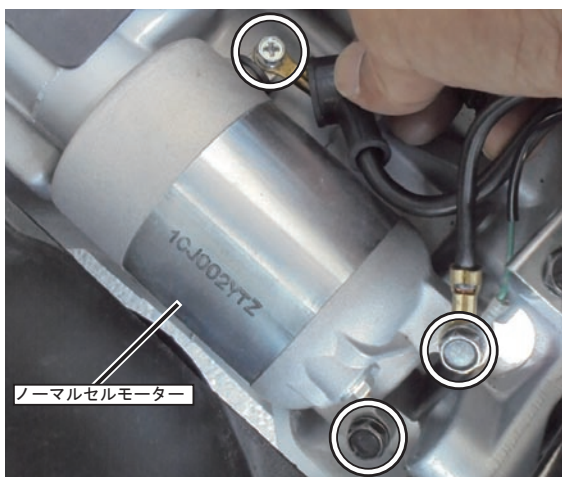


部品名	個数
セルモーター ASSY.	1

※付属のOリングはノーマルと同サイズです。
 ※ブラシを含む内部部品の補修は行っておりません。
 予めご了承下さい。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

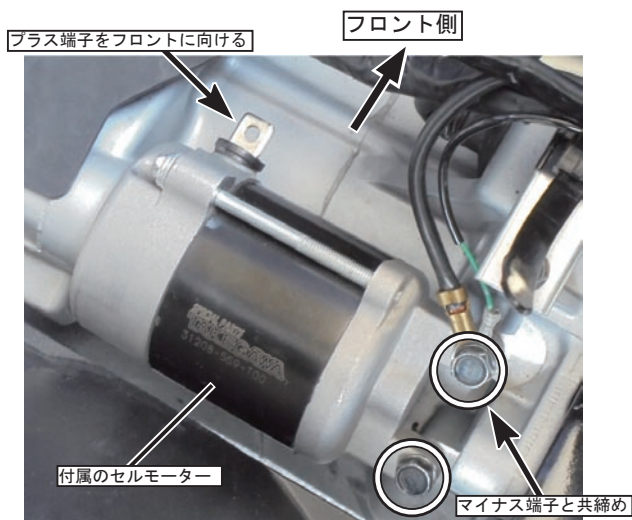
- ・作業の際は水平で安全な場所で、メインスタンド等を使用して車両を確実に安定させる。
- ・メインキーをOFFにする。
- ・純正サービスマニュアルを参照し、シート/トランクボックスや、セルモーター脱着に関わる部品を取り外す。
- ・ノーマルセルモーターのプラス端子の接続を外し、2本のボルトを取り外してノーマルセルモーターをクランクケースから取り外す。



- ・付属のセルモーターのOリングにグリスを塗布する。ノーマル同様にセルモーターのプラス端子がフロントを向くようにセルモーターをクランクケースにセットし、ノーマルのボルト2本を使用して取り付ける。この際、前側のボルトにマイナス端子を取り付け、共締めにて取り付ける。

推奨グリス：ヤマハグリスB、もしくは相当品
 (耐水、耐熱タイプのものを使用の事)

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
 ボルト
 トルク：10N・m (1.0kgf・m)



- ・プラス端子をノーマルのボルトを使用して接続し、ラバーキャップを端子に被せる。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
 ボルト
 トルク：4N・m (0.4kgf・m)



- ・取り外した部品を純正サービスマニュアルを参照して取り付ける。
 - ・安全な場所でセルモーターの始動のテストを行う。
- ※FI車は、バッテリーのコンディションが悪い場合、セルモーターの作動による電圧降下によってインジェクターが正常に作動せず、エンジンが始動出来ない場合があるため、バッテリー電圧を測定し、コンディションを確認した後に始動させる。